

組立説明書

このたびは本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
この組立説明書は、本製品の組み立て方について記載しています。
組み立て前には必ず、この組立説明書及び、別添の取扱説明書をよく
お読みいただき、内容にしたがって正しく取扱い、組み立ててください。
また、お読みになった後も、この組立説明書をすぐに取り出せる所へ
大切に保存してください。

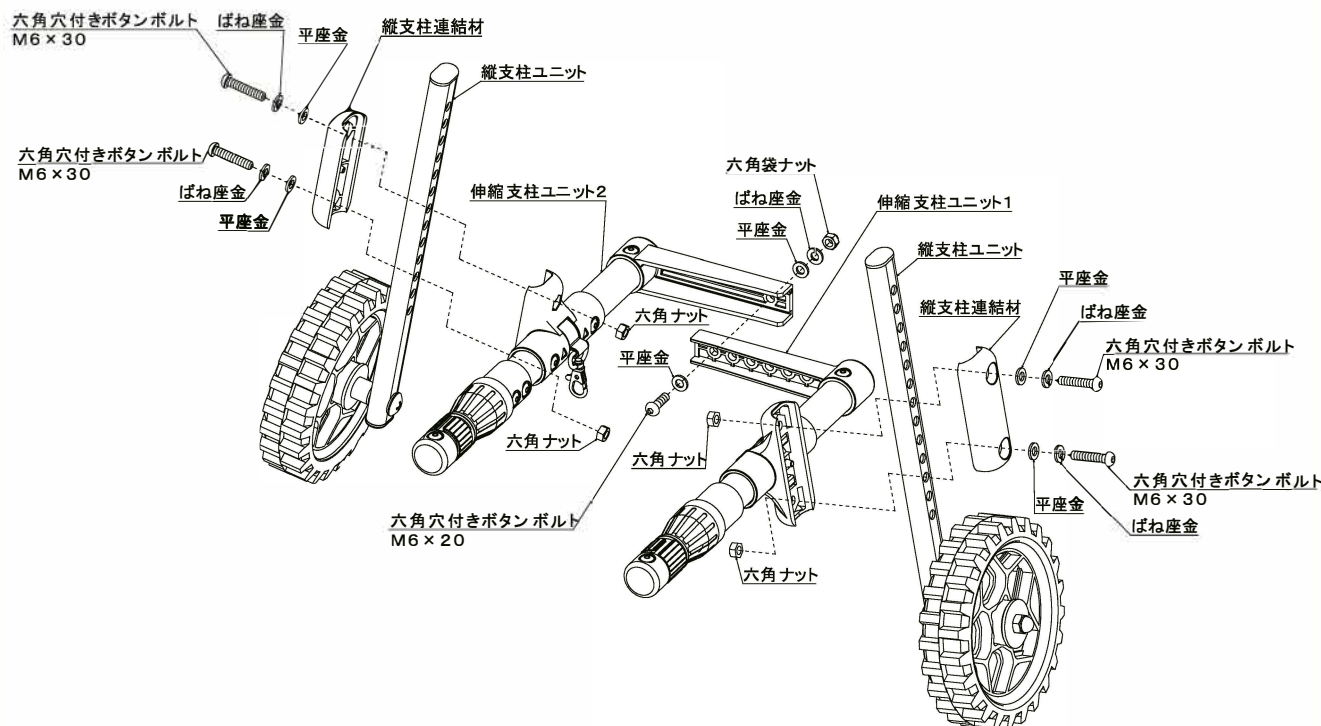
部品表

組み立て前に必ず部品の数量を確認してください。

品名	形状	数量
伸縮支柱ユニット 1		1
伸縮支柱ユニット 2		1
縦支柱ユニット		2
縦支柱連結材		2
六角穴付きボタンボルト M6×30		4
六角穴付きボタンボルト M6×20		1
六角ナット		4
六角袋ナット		1
平座金		6
ばね座金		5
六角棒スパナ		1
板スパナ		1

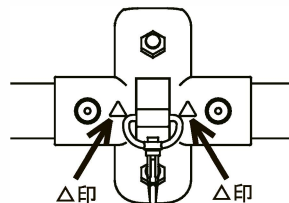
組み立て方法

愛犬のサイズに合わせて、幅・高さを調整して組み立ててください。
組み立て時の注意も合わせてよくお読みいただき、組み立ててください。



組み立て時の注意

- 伸縮支柱ユニット 1,2 はレバーナスカンが取り付けられている部品が△印の向きになるように組み立ててください。

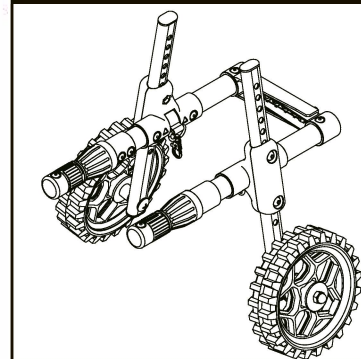


- 縦支柱ユニットは、車輪が外側になるように組み立ててください。
- 縦支柱ユニットがハの字になってる事を確認してください。
(逆ハの字になっていない事)
- ※組み立て後、ねじ類がしっかり締め付けられてるか確認してください。

消耗部品

- 車輪
摩耗が激しい場合は、交換してください。

完成状態例



ピカ コーポレーション

〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 (土日・祝祭日を除く9:00~17:00まで)

■ホームページアドレス <https://www.pica-corp.jp>

※この組立説明書の無断転用を禁じます。

P22.01
737680101559

取扱説明書

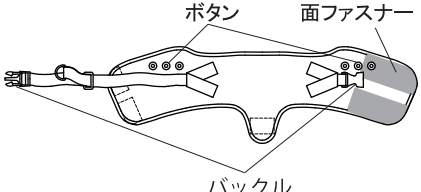
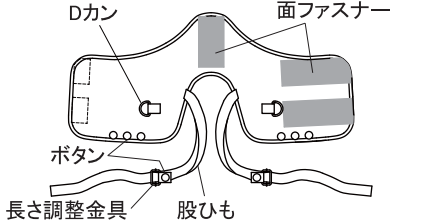
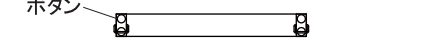
このたびは本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
この取扱説明書は、本製品のご使用上の注意事項について記載しています。
ご使用前には必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起らないよう、使用してください。
また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ大切に保存してください。

⚠ ご使用上の注意

- この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や、注意事項を守らずに事故を起こしても責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本品はペット用です。ペット以外に使用しないでください。
- 本品は弊社製の犬用補助車以外に装着しないでください。
- 表示サイズはあくまで目安です。
- 飼い主の責任において愛犬に合ったサイズをお選びください。
- 愛犬の健康状態や動作によって、危険がないよう十分な安全管理をおこなってください。
- 万一、愛犬に異常が見られる場合はすぐに使用を中止し獣医師にご相談ください。
- ご使用により劣化や破損がみられる場合には使用を中止してください。
- 幼児・子どもの使用は避けてください。

部品表

ご使用前に必ず部品の数量を確認してください。

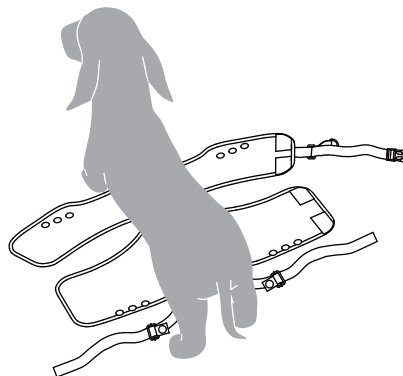
品名	形状・各部名称	数量
ハーネス（上）	 ボタン 面ファスナー バックル	1
ハーネス（下）	 Dカン 面ファスナー ボタン 長さ調整金具 股ひも	1
ネックバンド	 ボタン	1
後ろ足吊りひも	 本品は、犬用補助車のオプションパーツになります 弊社製の犬用補助車を使用する際に必要となりますので、大切に保管してください	2

装着手順

愛犬に合わせて、調整して装着してください。

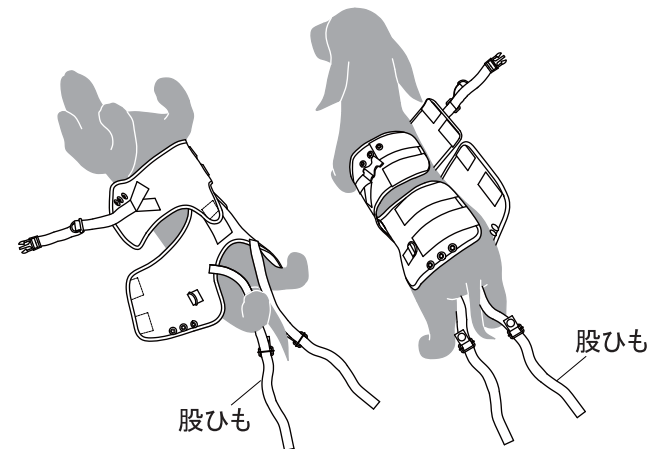
1

ハーネス（上）・（下）の長さを面ファスナーで調整し、上下を確認して身体の下に通します
※バックル、Dカンの無い方が愛犬の身体側です



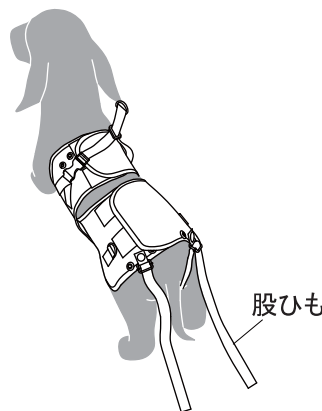
2

ハーネス（上）、ハーネス（下）の面ファスナーを身体に沿うように留め、ハーネス（上）のバックルを留めます



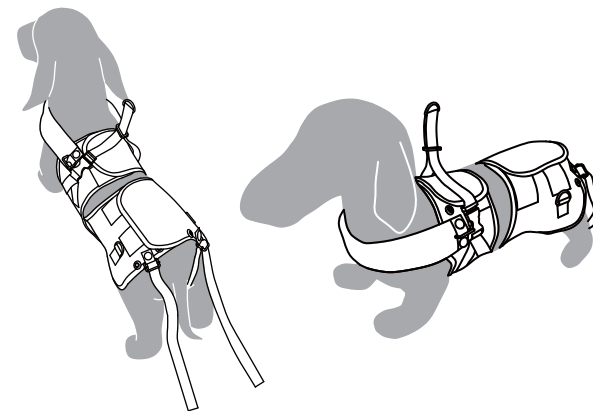
3

股ひもを股下から通し、ハーネス（下）にボタンで留めて、長さ調整金具で股ひもの長さを調整してください



4

ネックバンドをハーネス（上）にボタンで留めます
※ボタンは必ず左右各2個ずつ留めてください



お手入れ・保管の注意

- 本品の洗濯は、手洗いでおこなってください。
- 洗濯機や乾燥機の使用は避けてください。
- 洗濯により色落ちする場合があります。他のものと一緒に洗わないでください。
- 手洗後はすぐに形を整えて陰干しし、完全乾燥させてください。
- 漂白剤・ベンジン・シンナー等は絶対に使用しないでください。
- 直射日光・高温多湿の場所を避けて保管してください。
- ペットや幼児の手の届くところでの保管は避けてください。
- 火気のない場所に保管してください。

ピカ コーポレーション

〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065（土日・祝祭日を除く9:00～17:00まで）

■ホームページアドレス <http://www.pica-corp.co.jp>

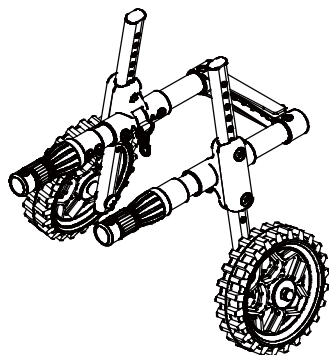
※この取扱説明書の無断転用を禁じます。

取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
この取扱説明書は、本製品の使い方と使用上の注意事項について記載
しています。
ご使用前には必ず、この取扱説明書及び、別添の組立説明書をよく
お読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しく取扱い、
組み立ててください。
また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ
大切に保存してください。



- この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や、注意事項を守らずに
事故を起こされても責任を負いかねますのでご了承ください。
- 万一、愛犬に異常が見られる場合には、すぐに使用を中止し獣医師に相談
してください。



表示マークについて

取扱説明書や製品のラベルに記載されている
△マーク付きの説明は、安全上特に重要な
項目ですから、必ずお守りください。



危険
記載されている内容を守らなければ、死亡や
重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを
示します。



警告
記載されている内容を守らなければ、死亡や
傷害事故が生じる危険があることを示します。



注意
記載されている内容を守らなければ、けがや
製品が破損する恐れがあることを示します。
※破損したままで使用しますと、転倒や転落に
よる傷害事故の原因になります。



このマークは、禁止（してはいけ
ないこと）を示します。



このマークは、強制（必ずするこ
と）を示します。

〈絵表示について〉

警告表示の要点が一目で理解できるよ
うに、取扱説明書の中で絵表示を使用
しています。絵表示には下記の意味が
あります。



感電注意

持ち運びや移動・設置時に、配電線に触れる
と感電して危険であることを示します。

安全のために、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、
死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れ
があります。

1. 使用条件について

警告 この製品は、最大使用
質量の範囲内で使用して
ください。



体重が、最大使用質量を超えるときは
使用しないでください。

警告 犬用補助車としての用途
以外の使いかたをしないで
ください。



この製品は、後ろ足が不自由になった犬の
ために作られた補助車です。使いかたを
誤ったり、用途以外の使いかたをしますと、
重大な事故の恐れがあります。

警告 犬用補助車を加工や
改造しないでください。



重大な事故を起こす恐れがあります。

注意 お子様や取扱説明書の内容が
理解できない人には使わせな
いください。



この製品の取扱説明書には安全に使用する上で
特に重要なことが書かれていますので内容を
理解できない人が使うと危険です。

危険 使用するときや持ち運び
するときは、配電線に
注意してください。



この製品は電気を通しますので、配電線に
触れると感電し、重大な事故につながる
恐れがあります。

注意 この製品を人に貸すときは
取扱説明書も共に
貸し出してください。



取扱説明書には安全に使用する上で特に
重要なことが書かれていますので、よくご理解の
上、使用するよう指導してください。

2. ご使用になる前に

警告 使う前には必ず「ご使用
前の点検」を行い、異常
の無いことを確認して
ください。



異常のある時は絶対に使わないでください。
重大な事故につながる恐れがあります。

警告 変形した犬用補助車を
使わないでください。



この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は
曲げ直すと強度がいちじるしく低下します。
したがって、変形した製品を修理して使い
ますと、容易に折れ曲がったりして、
重大な事故の原因になります。

警告 使う前には必ず「組立説
明書」のとおり犬用補
助車を組み立ててください。



正しく組み立てられないと、製品が分解して
しまい、重大な事故につながる恐れがあります。

3. 運ぶときは

注意 持ち運ぶときは引きずった
り、投げたり、乱暴に
扱わないでください。



乱暴に扱うと、変形やへコミ・破損の
原因になります。

使用後のお手入れ と保管のしかた

1. お手入れのしかた

犬用補助車にとって泥・泥水・セメント・
石灰・海水は大敵です。いつもきれいに
しておいてください。

＜掃除のしかた＞

- ① 汚れは、濡れぞうきんなどできれいに
拭き取ってください。
- ② 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした
後、乾いた布で拭いてください。
- ③ 油系の汚れは、クリーナーや洗剤で落と
した後、乾いた布で拭いてください。

△注意

クリーナーや洗剤を付けたままにしていますと
腐食の原因になります。

2. 保管のしかた

- ① 雨や直射日光の当たらない、風通しの
良い乾燥した場所を選んで保管して
ください。
- ② 本製品が濡れているときは、十分に乾燥
させてから保管してください。

△注意

- 保管中は本製品の上に物を置かないで
ください。変形の原因になります。
- 火気や暖房器具のそばに置かないで
ください。変形の原因になります。
- 農業やセメント・石灰の近くに本製品を
置きますと、化学反応を起こして腐食の
原因になりますので、絶対に置かないで
ください。

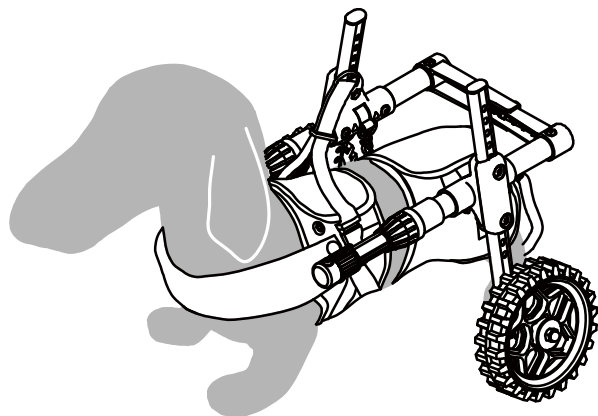


禁止

製品の装着方法は、裏面を参照してください

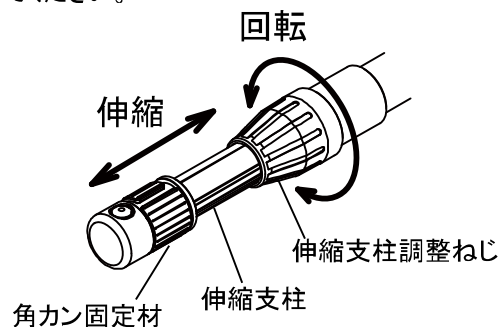
装着方法

- 下図のような装着状態になるように、次に示していく方法で確実に装着をおこなってください。
- 装着には、必ず弊社指定の専用ハーネスを使用してください。

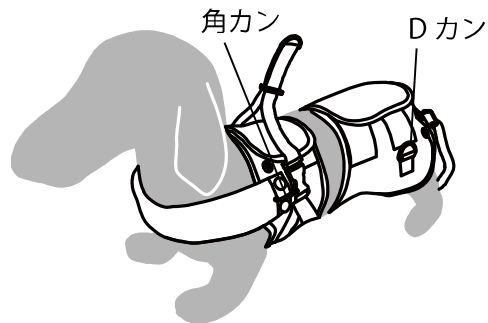


背丈方向調整方法

- 伸縮支柱調整ねじをしめる・ゆるむ方向ラベルに書いているゆるむ方向に回転させ、ねじをゆるめてください。
 - 伸縮支柱の角カン固定材の位置に専用ハーネスの角カンがくるように調整して、ねじを締めて固定してください。
- ※伸縮支柱が動かないようしっかり固定できていることを確認してください。

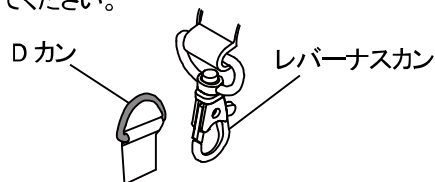


犬用補助車装着方法



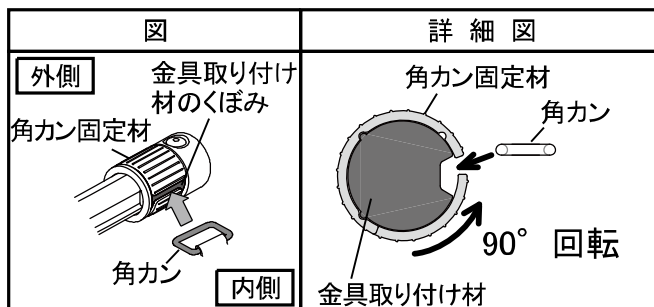
Dカン側装着方法

- 専用ハーネスの後方にあるDカンをレバーナスカンで装着してください。

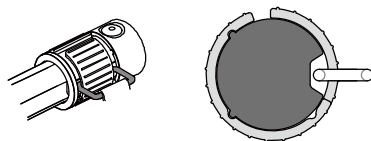


角カン側装着方法

- 専用ハーネスの前方にある角カンを金具取り付け材のくぼみに差し込んでください。
- 角カン固定材を90°回転させてください。
※力強く握ると回転させづらくなりますのでご注意ください。



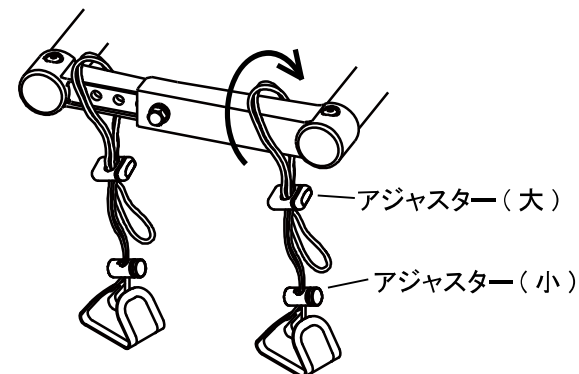
装着完成図



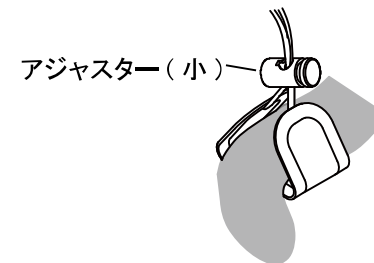
後ろ足吊りひも装着方法

愛犬の後ろ足が地面に擦ってしまう場合は、専用ハーネスに付属している後ろ足吊りひもを使用してください。

- 2本一組のひもを犬用補助車の後方に巻き付け、アジャスター（大）の穴にもう一度通し、愛犬の足先が地面に触れないように高さ調整をしてください。



- アジャスター（小）で愛犬の足が抜けないように締め付けてください。



ピカ コーポレーション

〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 (土日・祝祭日を除く9:00~17:00まで)

■ホームページアドレス <http://www.pica-corp.co.jp>

※この組立説明書の無断転用を禁じます。

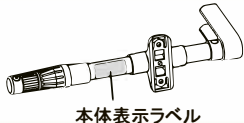
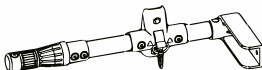
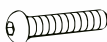
P16.10
737670001559

組立説明書

このたびは本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
この組立説明書は、本製品の組み立て方について記載しています。
組み立て前には必ず、この組立説明書及び、別添の取扱説明書をよく
お読みいただき、内容にしたがって正しく取扱い、組み立ててください。
また、お読みになった後も、この組立説明書をすぐに取り出せる所へ
大切に保存してください。

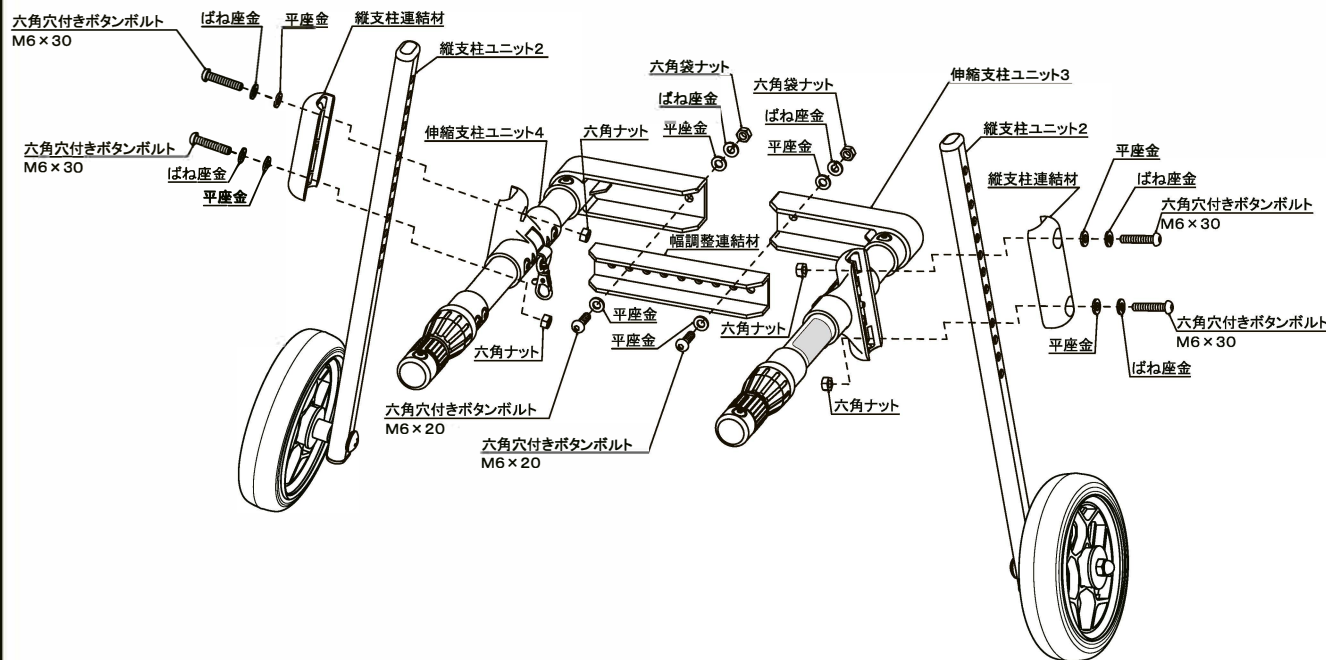
部品表

組み立て前に必ず部品の数量を確認してください。

品名	形状	数量
伸縮支柱ユニット 3	 本体表示ラベル	1
伸縮支柱ユニット 4		1
幅調整連結材		1
縦支柱ユニット 2		2
縦支柱連結材		2
六角穴付きボタンボルト M6×30		4
六角穴付きボタンボルト M6×20		2
六角ナット		4
六角袋ナット		2
平座金		8
ばね座金		6
六角棒スパナ		1
板スパナ		1

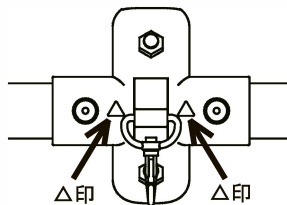
組み立て方法

愛犬のサイズに合わせて、幅・高さを調整して組み立ててください。
組み立て時の注意も合わせてよくお読みいただき、組み立ててください。



組み立て時の注意

- 伸縮支柱ユニット 1,2 はレバーナスカンが取り付けられている
部品が△印の向きになるように組み立ててください。

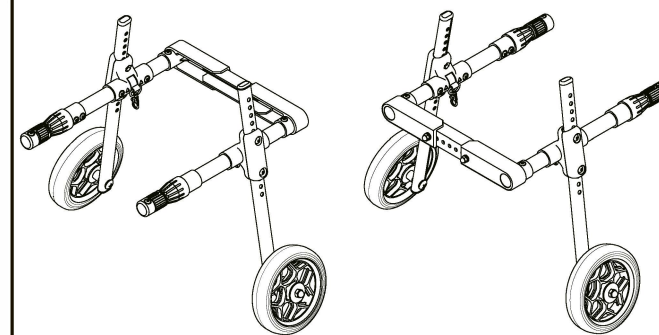


- 縦支柱ユニットは、車輪が外側になるように組み立ててください。
- 縦支柱ユニットがハの字になっている事を確認してください。
(逆ハの字になっていない事)
- ※組み立て後、ねじ類がしっかり締め付けられているか確認してください。

消耗部品

- 車輪
摩耗が激しい場合は、交換してください。

完成状態例



ピカ コーポレーション

〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 (土日・祝祭日を除く9:00~17:00まで)

■ホームページアドレス <https://www.pica-corp.jp>

※この組立説明書の無断転用を禁じます。

P18.11
739440001559



ドギーサポーター専用ハーネス

DGS-H3

取扱説明書

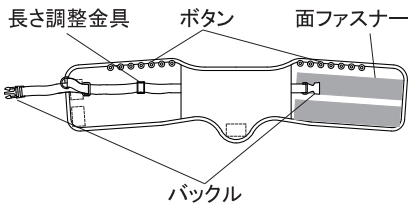
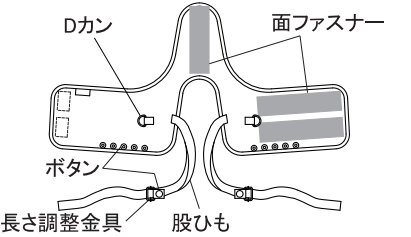
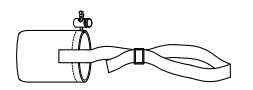
このたびは本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
この取扱説明書は、本製品のご使用上の注意事項について記載しています。
ご使用前には必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、使用してください。
また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ大切に保存してください。

⚠ ご使用上の注意

- この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や、注意事項を守らずに事故を起こされても責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本品はペット用です。ペット以外に使用しないでください。
- 本品は弊社製の犬用補助車以外に装着しないでください。
- 表示サイズはあくまで目安です。
飼い主の責任において愛犬に合ったサイズをお選びください。
- 愛犬の健康状態や動作によって、危険がないように十分な安全管理をおこなってください。
- 万一、愛犬に異常が見られる場合はすぐに使用を中止し獣医師にご相談してください。
- ご使用により劣化や破損がみられる場合には使用を中止してください。
- 幼児・子どもの使用は避けてください。

部品表

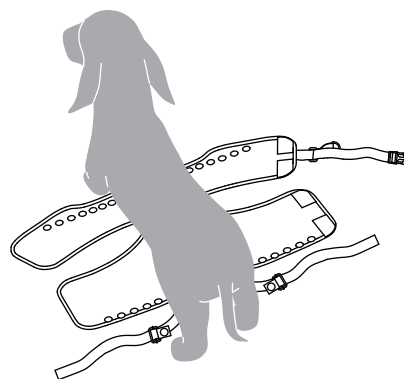
ご使用前に必ず部品の数量を確認してください。

品名	形状・各部名称	数量
ハーネス（上）	 長さ調整金具 ボタン 面ファスナー バックル	1
ハーネス（下）	 Dカン 面ファスナー ボタン 長さ調整金具 股ひも	1
ネックバンド1、2	 ネックバンド1 ネックバンド2 ボタン 面ファスナー ボタン	1
後ろ足吊り袋	 本品は、犬用補助車のオプションパーツになります 弊社製の犬用補助車を使用する際に必要となりますので、大切に保管してください	2

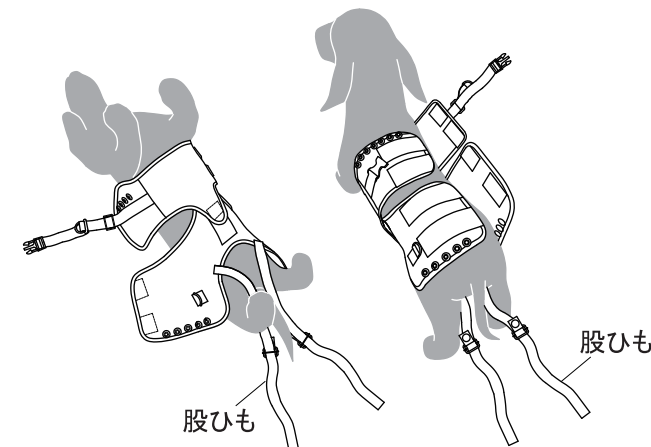
装着手順

愛犬に合わせて、調整して装着してください。

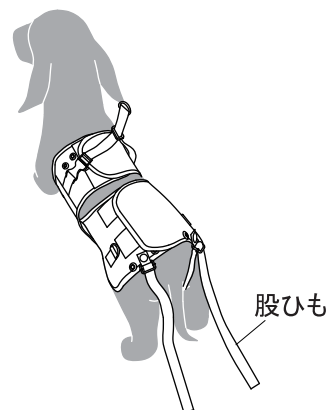
- 1 ハーネス（上）・（下）の長さを面ファスナーで調整し、上下を確認して身体の下に通します。
※バックル、Dカンの無い方が愛犬の身体側です。



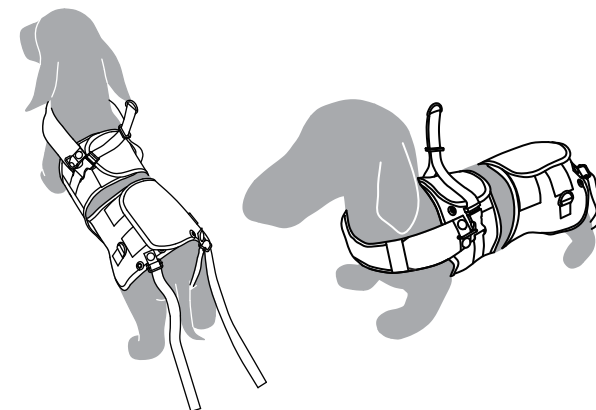
- 2 ハーネス（上）、ハーネス（下）の面ファスナーを身体に沿うように留め、ハーネス（上）のバックルを留めます。



- 3 股ひもを股下から通し、ハーネス（下）にボタンで留めて、長さ調整金具で股ひもの長さを調整してください。



- 4 ネックバンド1、2の長さを面ファスナーで調整してハーネス（上）にボタンで留めます。
※ボタンは必ず左右各2個ずつ留めてください。



お手入れ・保管の注意

- ・本品の洗濯は、手洗いでおこなってください。
洗濯機や乾燥機の使用は避けてください。
- ・洗濯により色落ちする場合があります。他のものと一緒に洗わないでください。
- ・手洗いはすぐに形を整えて陰干しし、完全乾燥させてください。
- ・漂白剤・ベンジン・シンナー等は絶対に使用しないでください。
- ・直射日光・高温多湿の場所を避けて保管してください。
- ・ペットや幼児の手の届くところでの保管は避けてください。
- ・火気のない場所に保管してください。

ピカ コーポレイション

〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 (土日・祝祭日を除く9:00~17:00まで)

■ホームページアドレス <https://www.pica-corp.jp>

※この取扱説明書の無断転用を禁じます。

P18.11
739400001559



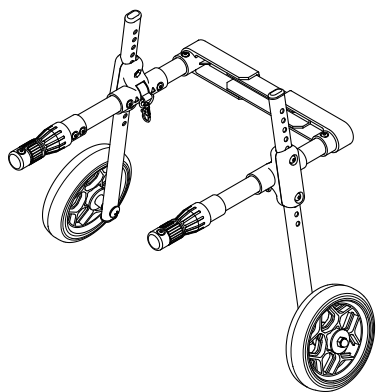
アルミニウム合金製 犬用補助車 DGS-M 型

取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
この取扱説明書は、本製品の使い方と使用上の注意事項について記載しています。
ご使用前には必ず、この取扱説明書及び、別添の組立説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しく取扱い、組み立ててください。
また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ大切に保存してください。



- この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や、注意事項を守らずに事故を起こされても責任を負いかねますのでご了承ください。
- 万一、愛犬に異常が見られる場合には、すぐに使用を中止し獣医師に相談してください。



表示マークについて

取扱説明書や製品のラベルに記載されている
△マーク付きの説明は、安全上特に重要な項目ですから、必ずお守りください。



危険

記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。



警告

記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険があることを示します。



注意

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れがあります。
※破損したままで使用しますと、転倒や転落による傷害事故の原因になります。



このマークは、禁止（してはいけないこと）を示します。



このマークは、強制（必ずすること）を示します。

〈絵表示について〉

警告表示の要点が一目で理解できるように、取扱説明書の中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。



感電注意

持ち運びや移動・設置時に、配電線に触れると感電して危険であることを示します。

安全のために、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

1. 使用条件について

△警告 この製品は、最大使用質量の範囲内で使用してください。
●強制

体重が、最大使用質量を超えるときは使用しないでください。

△警告 犬用補助車としての用途以外の使いかたをしないでください。
●禁止

この製品は、後ろ足が不自由になった犬のために作られた補助車です。使いかたを誤ったり、用途以外の使いかたをしますと、重大な事故の恐れがあります。

△警告 犬用補助車を加工や改造しないでください。
●禁止

重大な事故を起こす恐れがあります。

△注意 お子様や取扱説明書の内容が理解できない人には使わせないでください。
●禁止

この製品の取扱説明書には安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので内容が理解できない人が使うと危険です。

△危険 使用するときや持ち運ぶときは、配電線に注意してください。
●強制



この製品は電気を通しますので、配電線に触れると感電し、重大な事故につながる恐れがあります。

△注意 この製品を人に貸すときは取扱説明書も共に貸し出してください。
●強制

取扱説明書には安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、よくご理解の上、使用するよう指導してください。

2. ご使用になる前に

△警告 使う前には必ず「ご使用前の点検」を行い、異常の無いことを確認してください。
●強制

異常のある時は絶対に使わないでください。重大な事故につながる恐れがあります。

△警告 変形した犬用補助車を使わないでください。
●禁止

この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度がいちじるしく低下します。したがって、変形した製品を修理して使いますと、容易に折れ曲がったりして、重大な事故の原因になります。

△警告 使う前には必ず「組立説明書」のとおり犬用補助車を組み立ててください。
●強制

正しく組み立てられないと、製品が分解してしまい、重大な事故につながる恐れがあります。

3. 運ぶときは

△注意 持ち運ぶときは引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。
●禁止

乱暴に扱うと、変形やヘコミ・破損の原因になります。

使用後のお手入れと保管のしかた

1. お手入れのしかた

犬用補助車にとって泥・泥水・セメント・石灰・海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。

＜掃除のしかた＞

- ① 汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き取ってください。
- ② 汚れがいちじりしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
- ③ 油系の汚れは、クリーナーや洗剤で落とした後、乾いた布で拭いてください。

△注意

クリーナーや洗剤を付けたままにしていますと腐食の原因になります。

2. 保管のしかた

- ① 雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。
- ② 本製品が濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。

△注意

- 保管中は本製品の上に物を置かないでください。変形の原因になります。
- 火気や暖房器具のそばに置かないでください。変形の原因になります。
- 農薬やセメント・石灰の近くに本製品を置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので、絶対に置かないでください。

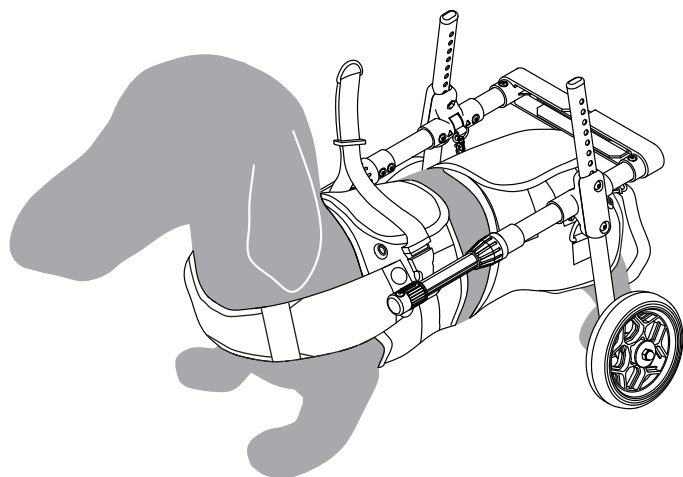


禁止

製品の装着方法は、裏面を参照してください

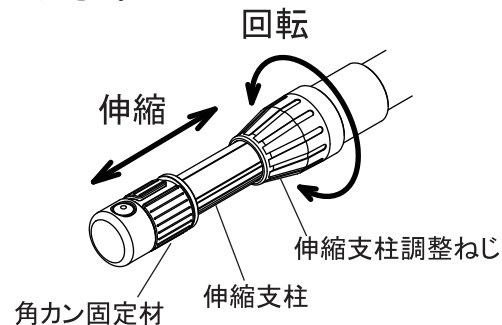
装着方法

- 下図のような装着状態になるように、次に示していく方法で確実に装着をおこなってください。
- 装着には、必ず弊社指定の専用ハーネスを使用してください。

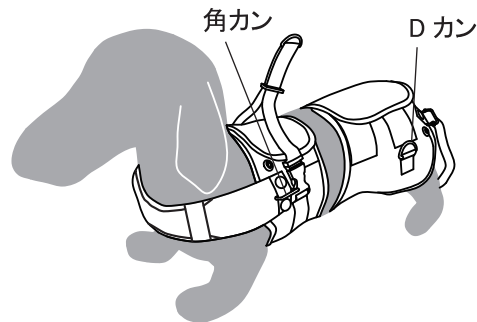


背丈方向調整方法

- 伸縮支柱調整ねじをしめる・ゆるむ方向ラベルに書いているゆるむ方向に回転させ、ねじをゆるめてください。
 - 伸縮支柱の角カン固定材の位置に専用ハーネスの角カンがくるように調整して、ねじを締めて固定してください。
- ※伸縮支柱が動かないようしっかり固定できていることを確認してください。

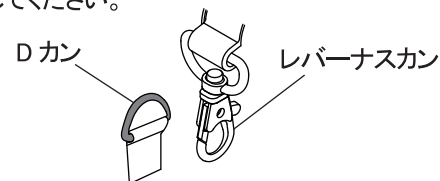


犬用補助車装着方法



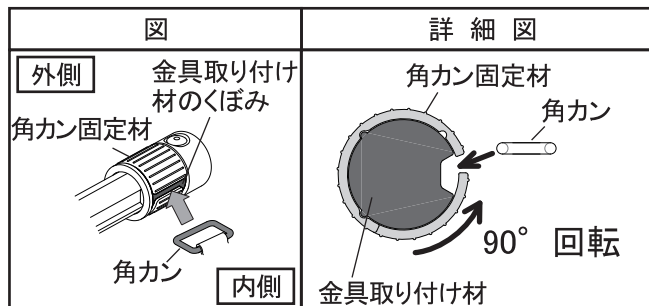
D カン側装着方法

- 専用ハーネスの後方にある D カンをレバーナスカンで装着してください。

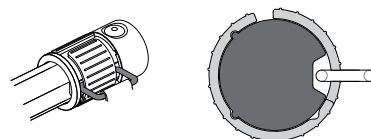


角カン側装着方法

- 専用ハーネスの前方にある角カンを金具取り付け材のくぼみに差し込んでください。
- 角カン固定材を 90° 回転させてください。
※力強く握ると回転させづらくなりますので注意してください。



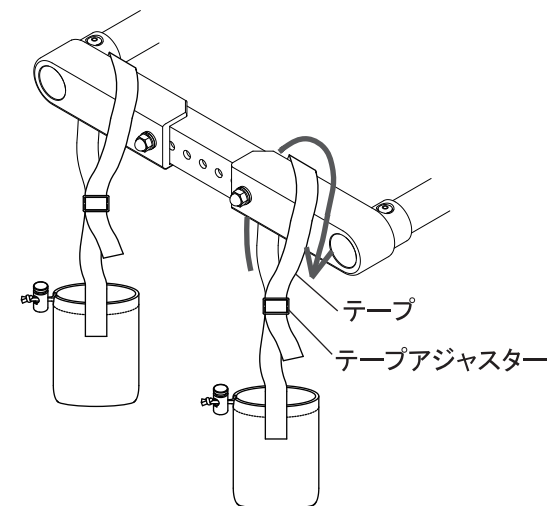
装着完成図



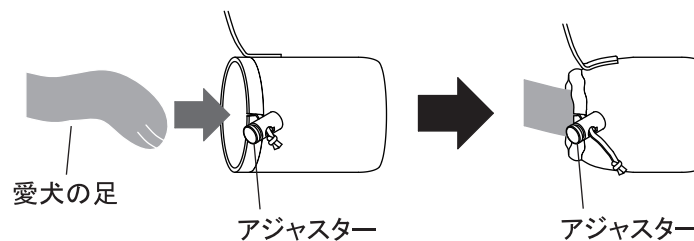
後ろ足吊り袋 装着方法

愛犬の後ろ足が地面に擦ってしまう場合は、専用ハーネスに付属している後ろ足吊り袋を使用ください。

- テープを犬用補助車の後方に巻き付け、テープアジャスターにもう一度通し、愛犬の足先が地面に触れないように高さ調整をしてください。



- 愛犬の足を袋に入れて、アジャスターで足が抜けないう締め付けてください。



ピカ コーポレイション

〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 (土日・祝祭日を除く9:00~17:00まで)

■ホームページアドレス <https://www.pica-corp.jp>

※この取扱説明書の無断転用を禁じます。

P18.11
739440001559

ドギーサポーター犬用補助車 DGS 型 車輪 交換手順書

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。
正しく交換していただくため、作業する前にこの手順書をよくお読みいただき、
作業してください。

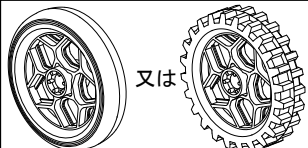
●準備する道具

- ・十字ドライバー : サイズ JIS No.3 (3 番)

※ボルト・ナットを回すときに少し力があるので、
十字ドライバーは握り(グリップ)が太いものをご使用ください。

●部品の確認

交換の前に、次の部品がそろっていることを確認ください。

車輪 2個	ゆるみ止め 袋ナット 2個	スパナ 1本
 又は 		

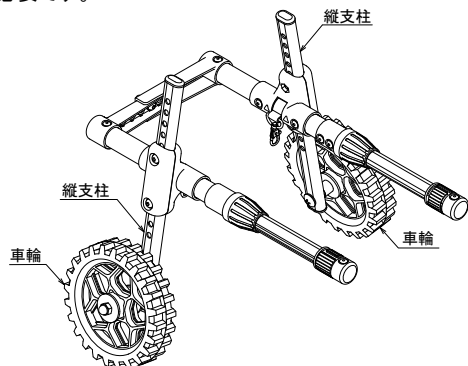
凹凸有りの車輪から凹凸無しの車輪への交換手順を
例として示します。

取り外し

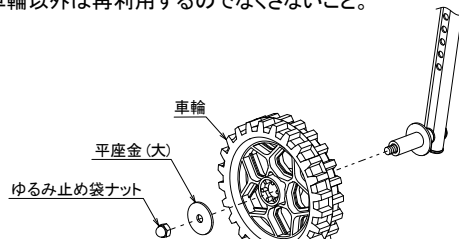
縦支柱から車輪を取り外す。
※片側ずつ交換してください。

- 1 十字穴付きねじとゆるみ止め袋ナットを取り外す。

※袋ナットはゆるみ止め付きです。
ゆるみ止め袋ナットを使用しているところは、ボルトとナットを回すときに
少し力が必要です。

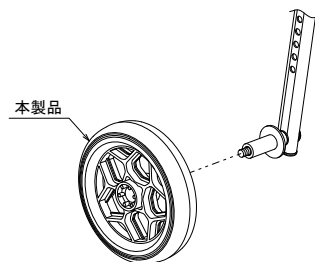


- 2 車輪を取り外すと下記のように分解されます。
※ねじなどは縦支柱から分解せず取り外しません。
ねじを縦支柱から取り外してしまった場合は、**5**を参照ください。
※車輪以外は再利用するのでなくさないこと。



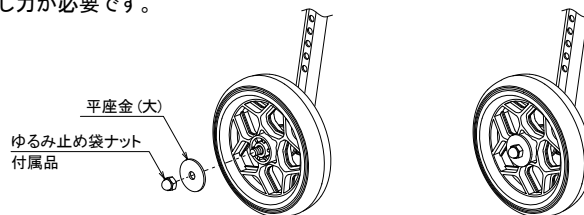
取り付け

- 3 本製品の車輪をアルミパイプ(長)に挿入します。



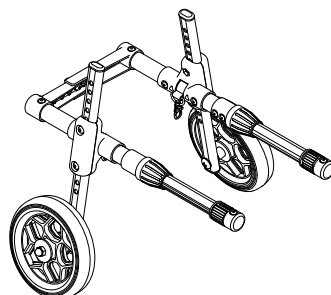
- 4 十字穴付きねじに平座金(大)を挿入し、ゆるみ止め袋ナットを
取り付け固定します。

※袋ナットはゆるみ止め付きです。
ゆるみ止め袋ナットを使用しているところは、ボルトとナットを回すときに
少し力が必要です。



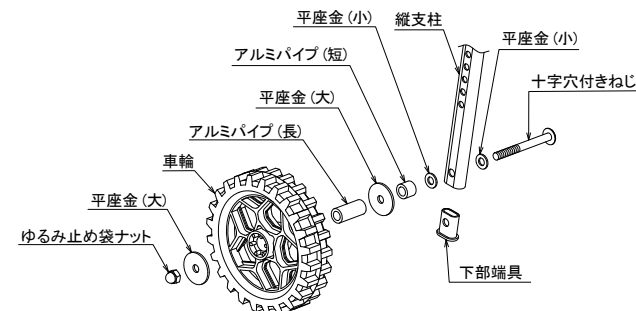
反対側の車輪も同じ要領で交換してください。

※交換後、ねじが完全にしまっていることを確認してください。



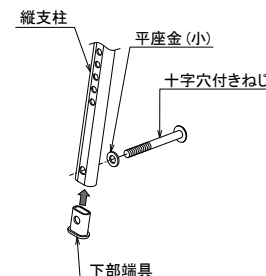
ねじを縦支柱から取り外してしまった場合

- 5 ねじを取り外してしまうと下記のように分解されます。
※車輪以外は再利用するのでなくさないこと。

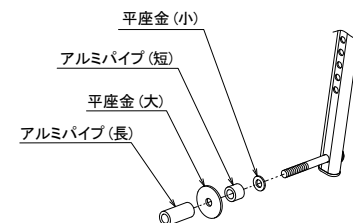


取り付け

- 6 下部端具を縦支柱に挿入して、平座金(小)、十字穴付きねじを挿入します。



- 7 十字穴付きねじに平座金(小)、アルミパイプ(短)、平座金(大)、
アルミパイプ(長)の順番で挿入します。
その後は、**3**に進んでください。



ピカ コーポレイション

〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 (土日・祝祭日を除く9:00~17:00まで)

■ホームページアドレス www.petsadvance.jp

※この交換手順書の無断転用を禁じます。

P19.12
739930001559